

## おでかけカフェ

猪苗代湖の北岸、白鳥の飛来地として知られる「白鳥浜」の近く。「TARO CAFE」のテラス席の窓は、広がるそば畑とその奥の猪苗代湖の水面を、まるで一枚の絵画のように切り取る。時折、これが絵ではないということを示すように、猪苗代湖岸に沿って敷かれたサイクリングロードをロードバイクが行き交うのが見える。空と湖の境を眺めながら、ぼんやり過ごすのもいい。自家焙煎のコーヒーとスイーツ、そしてこのロケーションも店の自慢だ。

明るいテラス席から一歩店内に入れば、こちらは照明を落とし落ち着いた落ち着いた空間。席ごとにテイストの違うテーブルや椅子が置かれ、客は好みの席を選べる。スイーツは定番のチーズケーキやワッフル、シフォンケーキなどに季節のメニューを加え、随時7、8種が用意されている。自慢のコーヒーや紅茶はポットでたっぷりいただけるのもうれしい。好みのスイーツを味わったり、静かに読書をしたり。ここではゆっくりと流れる幸福な時間を満喫したい。

併設のショップ「DEN DEN C OFFEE」では、プリンやタルトなどの焼き菓子やコーヒー豆、雑貨などを販売。テイクアウトのコーヒーもあり、ドライブ途中に立ち寄るのもおすすめです。



穏やかなBGMとコーヒーの香りに心癒される空間。場所柄、遠方からの旅行者も立ち寄り、ここで旅の思い出を一つ増やす

## 空と湖を眺めながら 至福の時間を過ごすカフェ

TARO CAFE [耶麻郡猪苗代町]

「モンブラン」は、その名の通り白い山を模したルックスが評判。9月に登場予定



横に長い窓の外にそば畑と猪苗代湖が広がる。いつまでも眺めていたい景色だ。11月頃まで用意される外の席では、ショップのテイクアウトメニュー



ワッフル(690円)は、季節のフルーツやアイスクリームが添えられたボリュームのある一品。フルーツやソースのあしらひもスタイリッシュ。ポットのコーヒーはカップ2、3杯分とたっぷり



TARO CAFE  
耶麻郡猪苗代町 野田入江村前704-3  
☎0242-62-2371  
🕒10:00~18:00(17:00ラストオーダー、ショップは17:30ラストオーダー)  
🗳️毎週水曜日 🍽️38席 📺20台  
<http://www.taro-cafe.com/>  
MENU / シフォンケーキ(520円)、チーズケーキ(490円)、ブレンドコーヒー(650円)、紅茶(680円〜)、他



カフェ併設のショップ。テイクアウトコーヒー(500円)などは奥の席でいただくことも



## 森の風景を眺めながら 手作りスイーツを楽しむ幸せ

あお  
碧い月 [田村郡三春町]



田村郡三春町大字蘆葉字水上111-4  
☎0247-62-3420  
図11:00~18:00(ラストオーダー17:30、  
冬期は17:00)  
図毎週水曜日(臨時休業あり)  
図12席 図6台  
<https://www.cafe-aoituki.jp>  
MENU / こくま珈琲 (450円)、本日の  
ケーキ(400円)、スパイスチャイ(500円)、他



1. スイートチョコの甘さが口の中に広がる「ショコラミルクティ」(600円) 2. 人気の「おまかせケーキプレート」(650円)は、自家製スイーツの盛り合わせ。何が登場するかはその日のお楽しみ。やわらかな苦みにココが引き立つ「こくま珈琲」と一緒に楽しみたい 3. 光と風、風景に癒される空間

三春町の奥深くにたたずむ、自然派カフェ「碧い月」。周囲には木々が生い茂り、豊かな自然が広がる。喧騒はなく、鳥の鳴き声や風の音はつきりと聞こえてくる。木の階段を登って店内に入ると、窓の向こうの眺望の良さに息をのむ。  
「春から夏の暖かい季節はもちろんいいですが、紅葉や雪の風景などもきれいですよ」と話すのは、店主のほしゆきさん。センスのいいインテリアと、こだわりの器を使い、丁寧にじっくりコーヒーを淹れながら、ゆつくりと静かに営んでいる。  
お楽しみは愛情と手間をかけた手作りスイーツ。「おまかせケーキプレート」で満喫したい。本日のケーキや自家製ジャム、かぼちゃプリンなど、どれも食材の味が生かされ、温かみのあるものばかり。彩りと食感も楽しく、甘さ控えめでやさしい味にほつたり。店主の人柄が伝わるお店でゆったりとしたカフェタイムを過ごしたい。

1. 1955年頃に製造されたアメリカ製のスピーカーやオーディオ。リクエストにも応じてくれる  
2. 竹林を中心とした自然の風景や展示されている美術作品に、眠っていた感性が研ぎ澄まされるような空間  
3. オーナーの竹葉園(ちくりかん)さん。専門店から厳選した豆を取り寄せ、その豆に合う抽出法で一杯ずつ淹れてくれる

のどかな田園に囲まれた須賀川市の山里に、一軒の小さな建物が静かにたたずむ。扉を開けて、無垢の木と白い壁が醸し出す穏やかな空気に誘われるように、靴を脱いで中へ入る。目の前には、大きな窓と窓越しの自然の風景。一枚の絵画のような自然のアートに、木漏れ日が差し色となつて美しさを増している。  
店内には、20世紀半ばに流行した古き佳き時代のジャズが流れる。古いオーディオが奏でる音は、聴きやすい音量でありつつも、体の奥に響いてくるようなすっきりとした音圧を感じる。昔ジャズに親しんだ人も、これから楽しみたい人も、新鮮な感動を覚えるだろう。  
メニューはコーヒーのみ。オーナーは味や香り、酸味といった個性が引き立つ豆を好み、その時々で豆の種類を変えているという。心地良い音の世界に身を委ねながら、香り高いスペシャルティコーヒーを味わいたい。



## ジャズが流れるギャラリー カフェで上質な一杯を嗜む

セビア・バード [須賀川市]



須賀川市小中宇志茂46  
☎080-1698-1411  
図13:15~18:00(3~12月の第1・第2土・日・月曜日)  
図毎週火~金曜日、第3~第5土・日・月曜日  
(1・2月は冬期休業)  
図12席 図6台  
<http://www.geocities.jp/sepiabird211/>  
MENU / コーヒー(650円)  
※2杯目以降は100円引き

